

北海道教育委員会「S-TEAM 教育推進事業」 令和5年度（2023年度）授業研究(改善)セミナー 道南・地理歴史・公民 実施報告



令和5年11月28日（火）、北海道浦河高等学校を会場に「公民科における探究的な学び（主体的・対話的で深い学びの充実）」及び「ICT（一人一台端末）を活用した効果的な学習指導」をテーマとして授業研究セミナーを開催しました。道南ブロックの各管内から20名の参加があり、研究授業や研究協議を行いました。本セミナーの実施内容等を紹介しますので、授業改善の参考として御活用いただければと思います。

実施状況

【学習指導案検討会】

本セミナーの研究授業の実施に向け、道立高校教諭3名、道教委指導主事3名から成る「授業研究チーム」を編制し、オンラインで学習指導案の検討を3回実施しました。学習指導案検討会における協議では、研究授業で実施する大項目C「持続可能な社会づくりの主体となる私たち」の内容のまとまりの中で、「世界の人権問題と日本（主として難民に関わる事項）」の授業方法について協議しました。授業者の「教材感・生徒観・指導観」に基づき、生徒の資質・能力を育むには、どのような学習活動が効果的であるかについて議論を重ねながら、単元の指導計画の改善を図りました。本検討会を通して、授業者は、単元の指導計画及び学習指導案のねらいが明確になり、生徒の学習活動がより充実するよう、指導方法や評価方法を整理しました。

【研究授業】北海道浦河高等学校 佐藤 友洋 教諭

2年次の生徒を対象に、公共の大項目C「持続可能な社会づくりの主体となる私たち」において、ある国が難民の認定をする架空のシチュエーションを設定したうえで、エピソードカードを用いてそれぞれの立場（難民の受け入れ国やUNHCR職員、日本人などの立場）から議論する研究授業を行いました。生徒は難民の受け入れについて、それぞれの立場に分かれて、議論し、自らの考えを論理的に表現し、他者の意見との共通点・相違点を明確にしながら議論を進めました。生徒はひとつの画面にいろいろな人が文字を書いたり写真を貼り付け



たりできるツール「Padlet」を活用し、情報をまとめ、多角的な視点で課題について思考を深める活動に取り組みました。グループワークでは、各自の役割分担を行い、一人一人が意見を出し合いながら、互いの意見を交流し、グループの考えをまとめました。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

学習指導案等リンク先 ※青枠のURLをクリックするか、QRコードを読み取ってください。

<https://www.dokyoι.pref.hokkaido.lg.jp/hk/hdk/koukouhann/top.html>



【研究協議】「公民科における探究的な学びについて」

研究授業実施後、「授業の振り返り」及び「研究授業において参考になったこと」及び「更なるアイデアはないか」等を柱に研究協議を行いました。研究協議では、前時の授業や事前指導、ICT活用状況等について質疑応答がありました。



「公共における探究的な学び」についての協議では、大項目Cに向けて、それまでの単元において、探究的な学びの学習活動を取り入れることや本時の目標（ねらい）を踏まえて探究的な学びを充実させるためにはどのような取組が必要かなど、日常の授業実践の交流が行われました。

【助言】日高教育局教育支援課高等学校教育指導班主査 佐藤 英明

研究協議実施後、日高教育局の佐藤主査からは、単元など内容や時間のまとまりを見通しながら、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことの重要性についての助言がありました。具体的には、「公共」における指導計画の作成等に当たっての留意点に関して、①学びの深まりをつくりだすための生徒が考える場面と教師が教える場面の組み立て、②対話によって自分の考えなどを広げたり深めたりする場面の設定、③主体的に学習に取り組めるよう学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりして自身の学びや変容を自覚できる場面の設定が重要であることについての説明がありました。

また、公民科においては、各科目の特質に応じた見方・考え方を働かせて学ぶことにより、深い学びを実現することが重要であること及び、参加者自身が授業改善を行うとともに、自校における授業改善も推進していただきたいという助言がありました。

セミナー参加者の声

【参加者の声】

- このような機会が多くあれば授業の質が上がると思いました。
- 本日の授業では、ICTの活用方法だけではなく、生徒に何を教えるべきかを改めて考えさせられました。次年度以降、年間計画を立てるときの参考としたいと思います。
- 単元の計画など参考になり、実践の大きな指針になりました。
- 公共におけるICTの活用や探究的な学びについてわからない部分も多かったので、今回のセミナーを通して大変、参考になりました。
- 自分の授業を振り返る機会になりました。

【アンケートの結果（一部）】

- 1 今回のセミナーで紹介した教材や指導方法、研究授業、研究協議の内容等は、あなたの授業において活用できますか。
 - ・大いに活用できる 50.0% ・活用できる 50.0%
- 2 今回のセミナーは、あなたの今後の授業改善に役立ちますか。
 - ・大いに役立つ 75.0% ・役立つ 25.0%